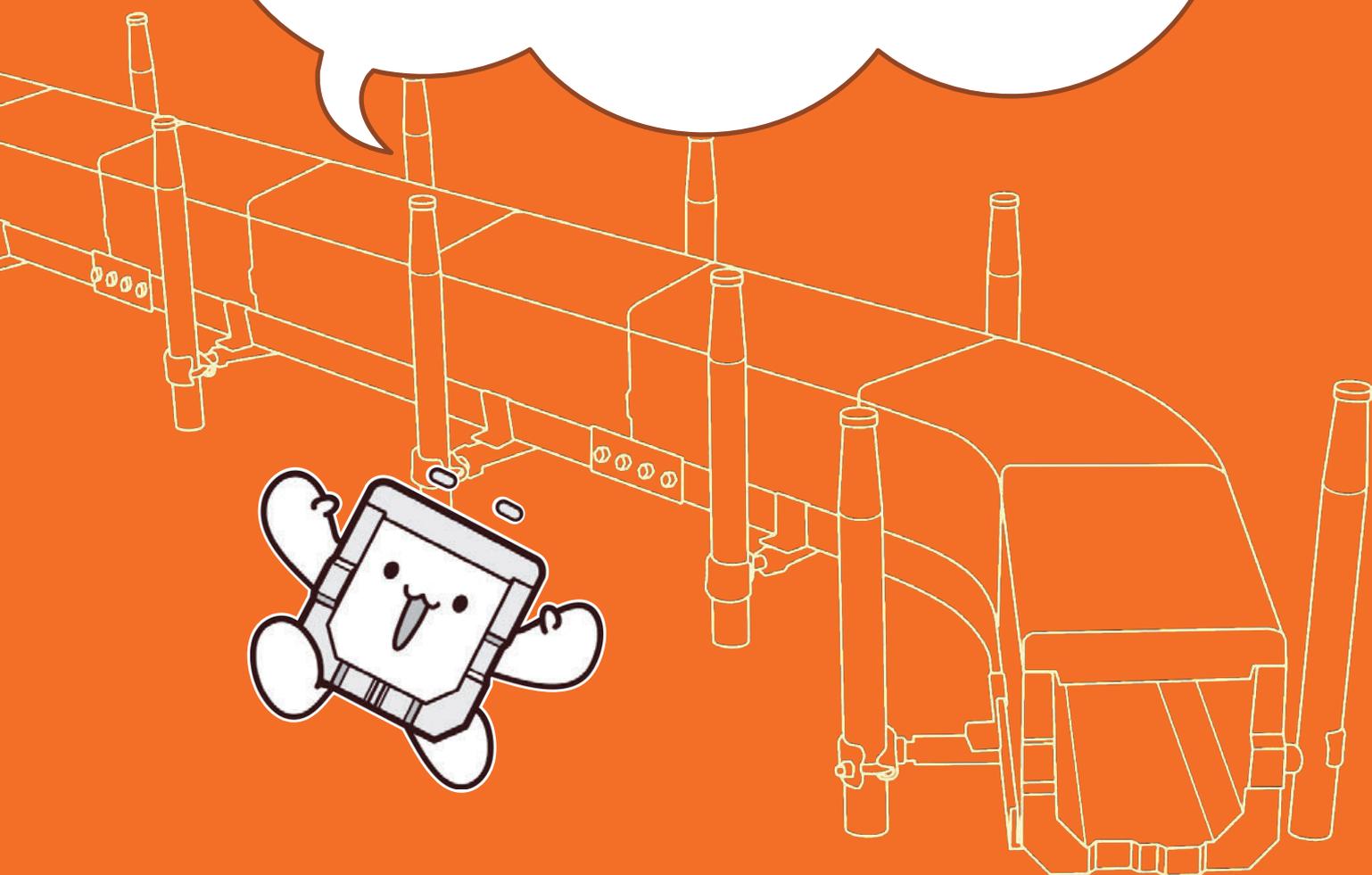


# トラフ橋(打込式)

掘削不要で軽量なので運搬の負担が  
軽減でき、安全・簡単に施工できる  
トラフ橋(打込式)をご存知ですか？



# こんな事でお困りで

## 問題1

### 掘削が手間

根かせを設置する為の掘削と設置後の埋戻しが大変。

## 問題2

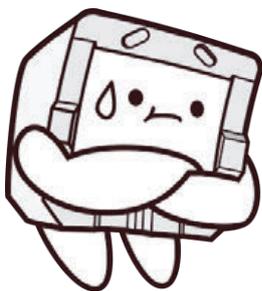
### 運搬が大変

根かせなど製品の運搬が大変。また傾斜地では一つ重い物を運ぶのでも重労働。

## 問題3

### 時間が掛かる

基礎に生コンを使用する場合日数がかかり、天候に左右されるので大変。



掘削が大変



運搬が大変

# はありませんか？

## 解決1

### 掘削が不要

杭を打ち込むだけでOK。  
掘削をする必要がありません。  
また、掘削をしない事で地盤を乱さずに  
施工をする事ができます。

## 解決2

### 軽量

単体重量が軽いので、運搬にかかる  
負担・時間が軽減されます！

参考重量

杭L=2000 約6kg 受台 約4kg

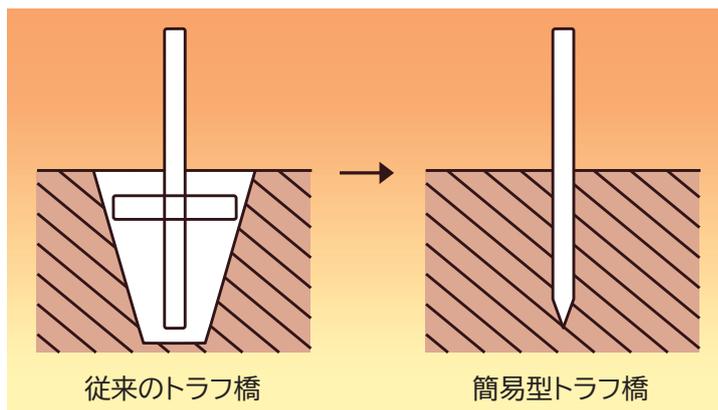
※サイズにより重量が変わります

詳細重量はお問い合わせ下さい

## 解決3

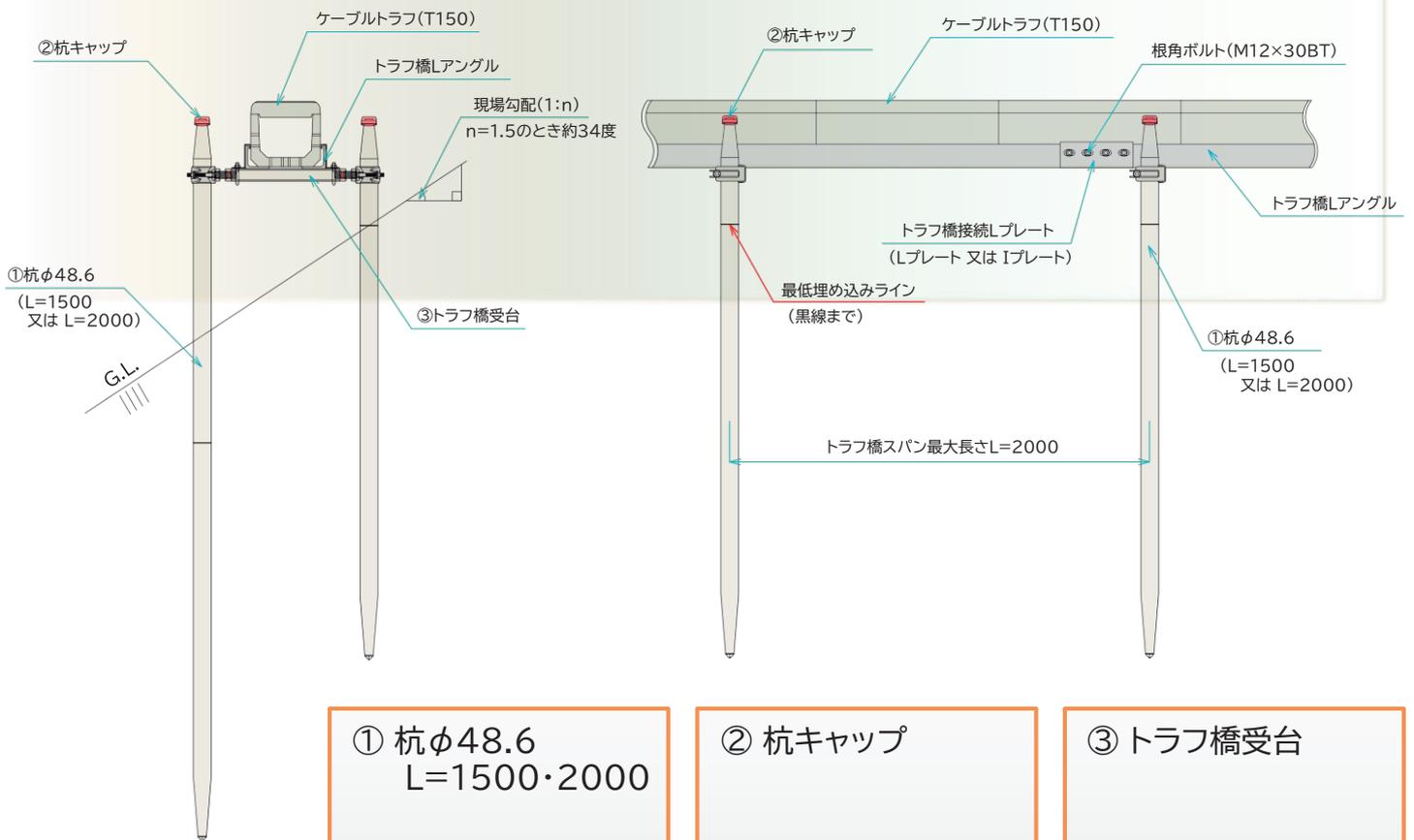
### 工期短縮

基礎、根かせは使用しません。  
生コンが固まるまで待つ必要が無く  
掘削埋戻しの手間も時間も省けます。



# 部材・施工道具

トラフ橋受台システム(例:T150の場合)

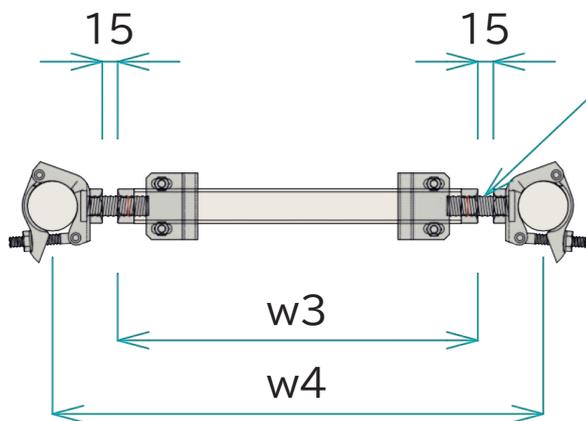


## 付属品



## オプション品



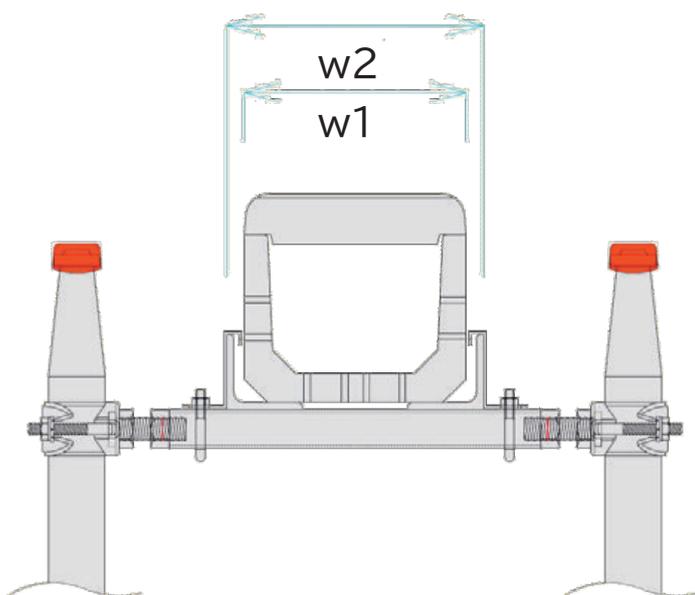


可動範囲(切欠きが見えるまで)  
左右各15mm(最大25mm)

### 受台350 対応トラフ

呼び	w1	w2	w3	w4
No.70	120	150	350	477
No.120	170	200		
No.150	210	240		
T-70	110	140		
T-120	160	190		
T-150	190	220		

※上記は一例です。  
※各種サイズにつきましても対応可能です。



### 受台410 対応トラフ

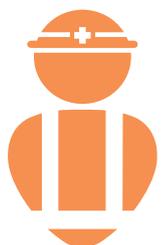
呼び	w1	w2	w3	w4
No.200	270	300	410	537
T-200	240	270		

※ w1=トラフ幅  
w2=トラフ橋Lアングル幅  
w3=受台サイズ  
w4=ベーススパン(杭)

## お客様の声！



受台の幅でアングル固定プレートが動かせ、アングルの左右調整ができるので現場での調整がし易いので助かります。



製品重量が軽く、掘削いらずで作業の負担が少なく施工ができるので助かります。

# トラフ橋(打込式)の施工方法

## ①主杭の打込み



参考施工例: 始点と終点に杭を打込み、杭頭部で墨出しを行い、その線に沿って2m間隔で「主杭」を打ち込んで下さい。

## ⑤完成



## ④トラフ設置



杭頭部へ防錆スプレーを吹きかけた後、赤キャップを付けて下さい。  
ネジ緩み止め剤はクランプのボルトに塗布して下さい。



ネジ緩み止め剤塗布箇所



防錆スプレー吹きかけ箇所

## ② 従杭の打込み、受台の固定



「従杭」を打ち込む際に「主杭」を基準にスパンを取りながら打込める施工治具がありますのでご相談下さい。受台の水平確認をお願いします。

## ③ アンゲルの設置、固定

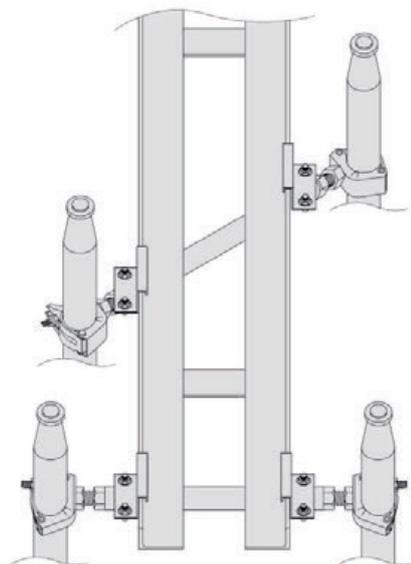
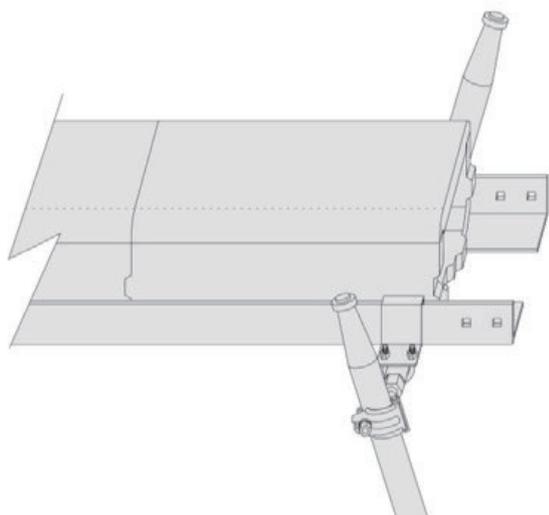


アンゲルの位置調整を行い、写真(左)の赤丸部のボルトを締め付け、アンゲルの固定をして下さい。



杭本体に打ち込み目安の線があります。  
杭L=1500は  
頭部から300mm(打込み1200mm)  
杭L=2000は  
頭部からmm(打込み1100mm)

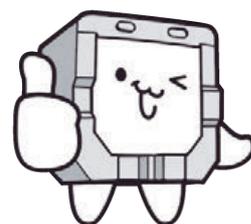
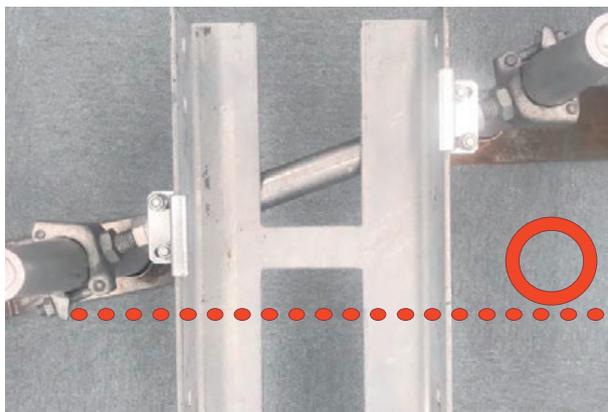
## 各部材調整方法



杭が真っすぐ打ち込めない場合でも各部材で調整をする事ができます。  
受台部の調整によりトラフ橋のLアングルは杭打込箇所の影響を受けずに  
真っすぐに設置することができます。



固定プレートのボルト穴が長穴仕様になっており、アングル設置時に受台が  
ルート上に対し水平ではなくても固定プレートで調整をすることができます。

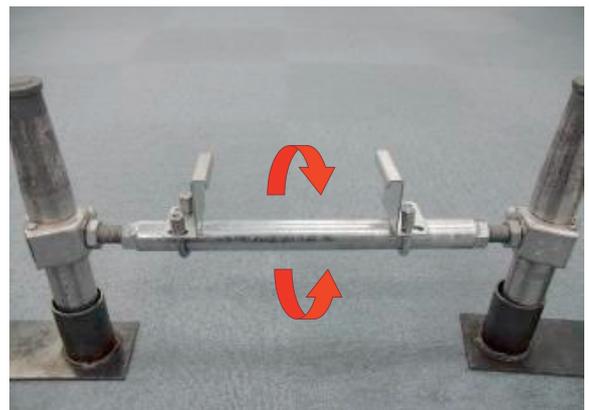




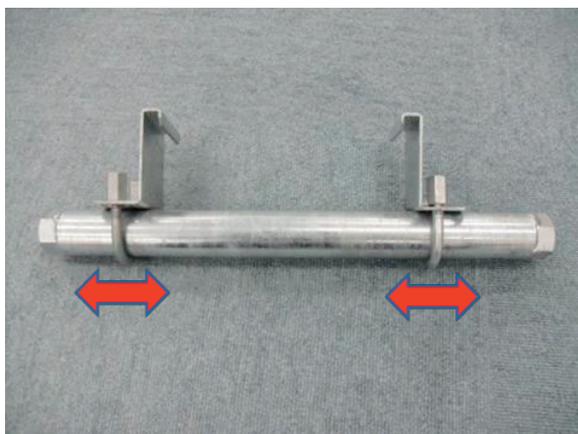
杭受台・アングルに対して杭が斜めになった場合でもクランプの接続部がボルトになっている杭の向きに合わせてクランプを回して固定する事で受台は水平、アングルは直線で設置をすることができます。



杭への取付前クランプを回転させます。伸び最大はボルト頭(赤線点線部)から15mmです。



杭への取付後トラフ橋受台を回転させる。一定方向での調整ができます。



杭への取付後  
トラフ橋受台を回転させる。  
一定の方向での調整ができます。

## ※作業上の注意



○受台クランプ  
ボルトの締め付けはトルクレンチを使用して下さい。  
締め付トルクは $4 \pm 0.5$  (kN/cm)です。



杭打ち用施工治具を使う際は潤滑剤を散布して下さい。  
取り外しがしづらくなる事があります。



杭を引き抜いた場合は打込み箇所をずらし、打込みをして下さい。  
※杭の支持力が低下する為



アングル接続箇所トラフ橋の受台が重ならないように、位置の調整をお願いします。  
固定プレートのはめ込みができません。



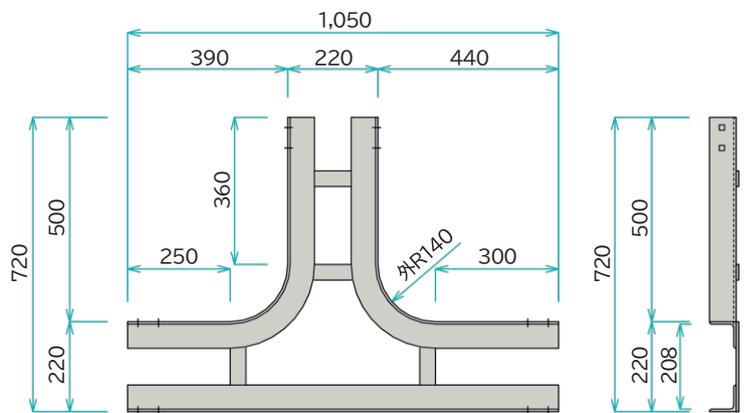
手打ちキャップはハンマー等の手打ちの際に使用します。  
杭打機械で打込み時は手打ちキャップは使用しません。  
直接杭を打ち込むと、変形・塗装の剥がれが起きる場合があります。

# アングルについて



トラフ橋(打込式)とは別注文になります。  
弊社でも取り扱いが可能です。  
また直線以外の曲線用・片分岐用などの  
役物についてのアングルの  
製作も対応できますので、ご相談下さい。

アングルは受注生産の為、  
お早めにご連絡をお願いします。



# 杭の打込みにについて



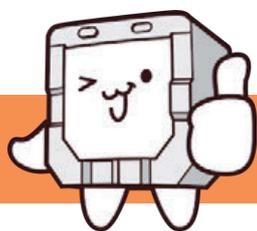
油圧杭打機



電動ブレーカー用キャップ

杭をハンマー等で簡易固定後、打ち込みをして下さい。  
油圧杭打機・電動ブレーカー(杭φ50用)

# 現場紹介



まずは、お気軽にお問い合わせください



## フジプレコン株式会社

本 社 〒470-2553 愛知県知多郡武豊町字四畝40-9  
TEL:0569-73-1728 FAX:0569-73-6618

豊橋工場/営業所 〒441-1115 愛知県豊橋市石巻本町字北入田2  
TEL:0532-88-3708 FAX:0532-88-6885

東京営業所 〒114-0024 東京都北区西ヶ原1-56-12(第3ライデンビル5F)  
TEL:03-5974-3251 FAX:03-5974-3254

西日本営業所 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-9-20  
新大阪GHビル202  
TEL:06-6195-5390 FAX:06-6195-5391

E-mail info@fujiprecon.co.jp



MS  
CM015



Facebookで👍  
「最新情報」発信中!!

フジプレコン 検索

<http://www.fujiprecon.co.jp/>